

ライブラリートーク

県立図書館では昨年の4月から、「奥州藤原文化研究とその書誌」と題して講座を行いました。

また、一戸町立図書館を会場として菅江真澄の『けふのせはのの』を素材に、「郷土資料読み解き講座」を実施しました。

今年度行った内容等については次のとおりです。

講師 岩手県立図書館長 相原 康二

【奥州藤原文化研究とその書誌】

会場 岩手県立図書館 17時30分～

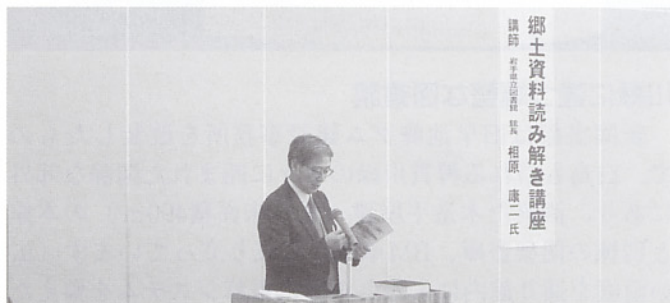
- 第1回 4月19日(金) 52名
テーマ 研究史及び発掘調査等の現況紹介
- 第2回 5月14日(火) 49名
テーマ 柳之御所遺跡とは
- 第3回 6月20日(木) 50名
テーマ 平泉の「町づくり」
- 第4回 7月18日(木) 48名
テーマ 奥州藤原氏の日常生活－衣食住－
- 第5回 8月22日(木) 51名
テーマ 奥州藤原時代の交易活動
- 第6回 9月19日(木) 53名
テーマ 埋経－経塚の世界－
- 第7回 10月17日(木) 44名
テーマ 生産活動－各種の手工業・農業－
- 第8回 11月21日(木) 40名
テーマ 呪いの世界－除災招福－
- 第9回 12月19日(木) 40名
テーマ 奥州藤原氏の地域支配－村・広域－
- 第10回 1月9日(木) 38名
テーマ 北方世界との一体化－外ヶ浜の重要性－
- 第11回 2月19日(水) 38名
テーマ 自然科学的調査法からわかること
- 第12回 3月20日(木) 35名
テーマ 史跡の保存と活用の可能性を考える

【郷土資料読み解き講座】

会場 一戸町立図書館 13時30分～

- 第1回 4月24日(水) 44名
テーマ 菅江真澄とその旅

- 第2回 5月23日(木) 38名
テーマ 鹿角で錦木塚をたずねる
- 第3回 6月27日(木) 42名
テーマ 古河から大里まで
- 第4回 7月25日(木) 29名
テーマ 小豆沢村から湯瀬村へ
- 第5回 8月29日(木) 25名
テーマ 湯瀬から金葛まで
- 第6回 9月26日(木) 26名
テーマ 月館から巻堀まで
- 第7回 10月24日(木) 17名
テーマ 盛岡から桜町まで
- 第8回 11月28日(木) 19名
テーマ 盛岡を発ち、見前、日詰、石鳥谷を通り花巻へ
- 第9回 12月26日(木) 16名
テーマ 花巻の医師伊藤修宅で俳諧を楽しむ
- 第10回 1月23日(木) 17名
テーマ 琵琶の柵、飛馳森、黒沢尻の柵跡など古跡を訪ね、いにしえを偲ぶ



- 第11回 2月26日(水) 18名
テーマ 後藤野の「狐の館」の話から、諸国の蜃気楼を比較する
- 第12回 3月27日(木) 15名
テーマ 菅江真澄ほか江戸時代の岩手を訪れた旅人たち

平成15年度の予定

【考古学から見た岩手の歴史】

会場：岩手県立図書館 17:30～19:00

内容：考古学的研究方法が基本的研究方法のひとつになっている旧石器時代から戦国時代を対象として、導入された研究方法、判明した事実、新しく生じた研究テーマなどを紹介します。

期日：平成15年4月～平成16年2月まで月1回(年間11回)

【郷土資料読み解き講座】

会場：釜石市立図書館 13:00～14:30

内容：文政から天保にかけて、奥州を旅行した旅芸人富本繁太夫(藤原衆秀)の日記「筆満可勢」を読み解くとともに、巡歴した地方の習俗・地理等について参加者の皆様とともに検討します。

期日：平成15年4月～平成15年12月まで月1回(年間9回)

※ 詳しくは、岩手県立図書館までお問い合わせ下さい。